

ときがわカンパニー通信

第93号

2026年1月6日発行
(2026年1月18日配布予定)



はじめに

ときがわカンパニー（同）代表の、^{せきねまさひろ}関根雅泰です。

月1～2回の頻度で、この「ときがわカンパニー通信」を発行し、活動の様子を、皆さんと共有できたらと考えています。どうぞよろしくお願いします。

左の写真は、ときがわ町役場本庁舎前にある「ときがわ町起業支援施設 ioffice」です。

ときがわカンパニー合同会社がやっていること

ときがわカンパニー合同会社は、2016年1月に設立されました。

設立目的は、「ときがわ町に、人が集まり、仕事が生まれる」状態を創ることです。

そのために、「仕事を自ら創り出せる」ミニ起業家を支援し、

彼らが活躍する事で、ときがわ町や近隣地域に、どんどん新たな仕事が

生み出され、人が集まってくるような状態を創れればと考えています。

皆様のご支援よろしくお祈いします。



比企起業大学大学院 第9期 第3回磨き合い会を開講しました

比企起業大学大学院 総長の関根です。

2025年12月20日(土)13時30分～16時30分、比企起業大学大学院 第9期「磨き

合い会(3)」を開講しました。今期は、ヒロさん

(比企大25春)に対して、講師4名と、先輩の

楠田リエさん(比企院5期)を含む5名でサポ

ートしていきます。

●当日意見交換の様子(チャットを風間学長がまとめてくれました。感謝!)

1. 近況報告・約束合意の達成状況の確認

ヒロさんの約束

半年後、法人新規顧客を2社獲得するために、

① 前回の「フューチャーマップ」を書いた中

で出てきた「今までにないチャネル、今まで

にないアプローチ」を行う。

② リアルの対面営業を強化する。

・これまでは、ネットでの登録が中心だった。

・リアル面談を2件する。

・業界、売上で絞ったリストを作成し始める。

・既存顧客の案件:準備をして、リピートにつ

ながるよう万全を期す。

・「今までにないアプローチ」を行う。

▶ 会計事務所に1月6日に訪問予定。

▶ Aさんと1月9日に会食をする。グローバル

に研修をやっているので、コラボができれば。

・リアル面談をする。

▶ B: 12月8日面談 3日間の研修だと内容

が不足するので、支援が必要。

▶ C: 企業研修に乗り出している。教職員向

けのコーチング研修の提案。

2. 読書会議『儲ける仕組みを作るフレーム

ワークの教科書』(川上昌直(著))

ヒロさんが気になった箇所

・p97「お客様がまだ解決できていない用事

に注目」▶お客様と面談したときに「未解決

の用事」が見えてきた。そこに自分の提案が

あてはまった。

・p208 顧客価値のWho/Whatと利益の

Who/Whatが違う▶内容が分かりにくい。

儲けるお客と儲けないお客を分ける。

3. 事業会議:(ヒロさんの内容のみ掲載)

① プラットフォーム(講師、コーチを派遣する)に

アプローチし、そこから仕事を回してもらう。

② 既に知っている人脈から、お金を払ってく

れる企業にダイレクトにアプローチする。

③ リストは作ったが、接点がないお客様にア

プローチする。

・チラシの後、ホームページにアクセスしても

らいたいが、まだHPがない。ホームページ

を作る際には、何をエッジにして発信したら良

いのか。

栗原さん

・金井さんが真摯に対応してくれる。

・ヒロさんに問い合わせを出したい何かとは?

・HPを作って、どういう状態を作りたい?

ヒロさん

・検索しながらたどり着くことは無い。

・自分を知って、HPを見に来るはず。

・「会ってみようかな」と思ってもらえるように。

・顧客の声をのせられる。名刺代わり。経歴

ものせる。サービス内容は、①研修 ②コ

ーチング ③キャリアコンサルティング

4. ヒロさんの約束合意

(2026年1月24日までにやること)

①パンフレット及びHPの作成 ②新規面

談実施4件 ③既存先の対応:1:研修実

施、2:来期の新任案件提案&日程調整、3:

他社紹介を依頼 ④教職員向けコーチング

プログラムのフォロー ⑤コーチ派遣会社

案件フォロー ⑥Sさんプッシュ・研修責任

者の紹介依頼(1/7) ⑦SDP第二弾企画

(1/17) ⑧新規面談申し入れ:4件

・既存1社2案件。新規は、今のところ0社。

・半年後の目標は法人3社。(新規法人2社)

・プラットフォームでの間接よりも、理想はダ

イレクトに営業。その方が、顧客のニーズに

合った研修を提案、実施できる。

・お客さまとのダイレクトな接点を増やすべき。

・対面で話せる機会

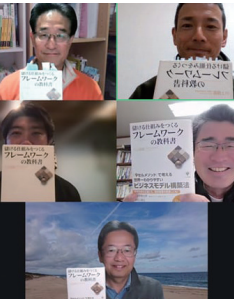
を作る。

皆さん、ありがとうございました。2026年

3月末の目標達成に

向けて、お互いに頑

張りましょう!



■発行: ときがわカンパニー合同会社 文責: 関根雅泰(せきねまさひろ)
■住所: 〒355-0343 埼玉県比企郡ときがわ町五明1083-1
■電話・FAX: 0493-65-5700(すみません、外出が多い為、留守電にメッセージをお残し頂ければ、こちらからお電話します)
■メール: m.sekine@learn-well.com(メールの方が連絡が取りやすく、ありがたいです)
■URL: https://tokigawa-company.com/



比企起業大学25秋「12月ゼミ」を開講しました

比企起業大学 総長の関根です。2025年

12月26日(金)18時～20時、比企起業大

学25秋「12月ゼミ」を開講しました。講師陣、

学部生との意見交換の場です。今回は、4名

の学部生の全員が参加しました。差しさわり

のない範囲で、当日の様子を、チャットを基

に共有します。(まとめて下さった風間学長、あ

りがとうございます!)

近況報告・ベイベーステップ

●Tさん <ベイベーステップ(BS)>

フロー状態になっているブログやnoteなど

のオンライン記事について、大事なものを、

ストック状態にしていく。目標は100本です。

ワークシートは、先月よりも、一段深堀して

書くというのが課題。

▶「そのうち客」をどう見つけるか。自分のポ

ートフォリオを出さないと、発見してもらうの

に時間がかかる。

BSは達成!オンライン記事のストックは、

目標だった100本以上を超えて、125本も達

成!20年ぐらい物書きをしている。125本ぐ

らいをデータ化した。読んで、コピペした。「過

去の文章が、今の自分を助けている」と聞き、

自分の過去文章を掘り起こしている。この作

業は、自己理解という意味がある。過去の文

比企起業大学・大学院 総長の関根です。

2025年12月23日(火)18時30分、比企起

業大学・大学院「冬の交流会25」@プリュネ

ときがわを開催しました。

●目的:1)比企大生の交流の場 2)プリ

ュネの応援

●理由:なぜ、比企大がプリュネを応援する

のか?



章をフロントにするために、どう綺麗にするか。

●宇佐美さん <BS>

ゼミを踏まえて、自分にとっての顧客、顧客

候補を洗い出して整理をする。

▶副業で色々やっている。代理店と、その先

にお客さんがいる。転職エージェントのオフ

ァーをいただいている。仕事を紹介するから、

人を紹介する。

自分にとっての「そのうち客」は、人全般で

す。それは、お付き合いする法人も同様。短

期から長期契約にしたいという声が1本。来

年の春は越せそう。代理店の先のクライアント

と信頼関係ができていて、「続けたい」という

声をいただいている。

●石田さん <BS>

①これまでの内容の整理

②中期ロードマップの策定(約3年くらい)

③また、先日Tさんに紹介いただいた仕事

に応募しようと思います。

▶BSは完了した。講師として面接。動けて

も、26年10月以降と伝えたが、26年1月に

再度面接。4つのAIを活用した。自分の強

みを探った。掛け合わせ。そこまでの専門知

識はいらない。浅くても広い知識。

●佐藤さん <BS>

①AIのいずれかを契約する。



②開業届について調べる。

▶今回の課題本で、自分は音声よりもテキス

トを読む方が良いと気づいた。今、音声で情

報を取ることが多いが、頭に残らないのかもし

れない。音声で残すことをやっているが、テ

キストに残すことに価値があることを実感した。

生成AIで、四コマ漫画を作った。noteで、

500回の記念の時に販売してみようと思う。

仕事を終わりにして、失業保険も終わっ

た。良い日を見て、開業届を出そうかと思う。

アドバイスをもらえたら嬉しい。

音声でライブをやることもあるが、違う可能

性も考えてみたい。得意ではないがnoteも続

けているし、テキストの方が安心する人もい

るので、音声でやっていることを文字にする。

比企大「冬の交流会25」@プリュネときがわを開催しました。

▶比企大卒の尾上さんの紹介を受け、比企

大卒の山なおさん、かつみさんが、ときがわ

材を使って、内装リフォームを担当。オーナ

ーの中川さんは、先々、比企大への入学を考

えている(後輩になるかも)。比企ら辺で、飲

食店を開業した人達への一番の応援は、そ

のお店に行ってお金を使う(地域内でお金を回

す)ことだから。

●場所:ときがわ町・明覚小前・プリュネ

●当日の様子:

18時過ぎに、風間ユカさんの車に乗せてもら

い、プリュネに到着。まずは、乾杯!プリュ

ネさんの美味しい食事をいただきます。

山なおさんの進行で、各自のプレゼンがス

タート!参加してくれた方は、山なおさん(比

企院3期)、金井さん(比企大23秋)、かつみさ

ん(比企大23秋)、リエさん(比企大21春・比

企院5期)、あいかさん(比企大23春・比企院7

期)、ユカさん(比企院3期)、尾上さん(比企

院1期)、菅沼さん(比企院2期)、浅沼さん(比

企大22秋・比企院7期)、ながけいさん(比企大

21秋)、トリは、林さん(比企院講師)。リエさ

んは、娘さん(小学校高学年)と一緒にご参加

くださいました。

食事の後、話が尽きない比企大メンバー。

帰りがけに、お店のスタッフさんにも中に入っ

てもらい、記念撮影。中川さん、スタッフの

お二人、比企大メンバーの皆さん、ありが

うございました。

WEB
記事は
こちら▶



お店の
情報は
こちら▶



第81回 マナビバ!本屋ときがわ町 v.3 を開催しました

ときがわカンパニー代表の関根です。2025年12月21日(日) 第81回「本屋ときがわ町」を開催しました。当日のX(旧Twitter)や、写真から、その様子をお伝えします。

本日(12月21日)第81回「本屋ときがわ町」を開催します!午前は、カザマスターによる「ゆる読書会:今年読んで一番インパクトがあった本」。午後はイベントがないので、気楽にのんびりしています。今日は、天赦日、一粒万倍日が重なる良い日なので、動いてみると何か良いことあるかも?本屋の準備完了!あいにくの曇り空ですが、元気に、のんびり♪やっています。

出店者紹介(1) 雑本のFull本屋 カザマスター@坂戸市。「今日の本のテーマは?」と尋ねたところ、「自己理解と社会とのつながりについて考えるような本ですかね」とのこと。高校の探究学習指導での経験から、社会課題を他人事にしないためにも、まずは自己理解が大切だそうです。

出店者紹介(2) 本屋ときがわ町 ioffice店。関根の「しるし士本」を販売。最近ハマっている現代思想本も置いてあります。風間さんがA君と、近くの前澤屋さんへ。A君は冬なのに冷たいくずバー、大人は今年初のいちご大福。餡の甘さといちごの甘酸っぱさが絶妙の塩梅。

10時30分、カザマスターによるブックカフェ『ゆる読書会:今年読んで一番インパクトがあった本』がスタート!神山さんが来てくれました。いつもありがとうございます!お子さんたちはチョーク遊びを楽しんでくれています。

藤原あいかさん(比企大23春・比企院7期生)が来てくれました。あいかさんにとって「今年読んで一番インパクトがあった本」を紹介。その後、風間さんの本屋で1冊、書籍を購入いただきました。

明けましておめでとうございます。本年も、皆様にとって幸多き一年となりますように。



山崎師匠の紹介本は、「編集工学」。属人的な編集を、体系化する。AIに指示する際にも参考になる本。

紙の本は本棚を圧迫し「負の資産」になりうる。最初に電子版を読んで、著者が気に入れば、紙の本を持つ。音楽配信とLPレコードの購入のような関係。和紙は100年もつ。電子データは残っても、8ミリビデオのように再生できない可能性がある。

関根にとって「今年一番のインパクト本」を紹介。意見交換では、「本を読んだ」とはどういう状態なのか?一言一句は覚えられないし、何か一つでも残れば読んだと言えるのか?が話題に。

風間さんにとっての「インパクト本」は、『冒険する組織のつくり方』軍事的と冒険的な世界観のバランス。探究学習にも活用できたそうです。著者の安齋さんとは、私が東大大学院時代に中原研・山内研の合同合宿などで一緒にすることがあります。本当にすごい方ですよ。もう1冊は、『学びのコミュニティづくり』。

関口初代町長が来てくれました。「ネットが使えない町に住みたくない」という若者の声から「光ファイバーを引く」決意をし、役場職員の方々の力を借りながら実現させたそうです。今はNTTから町が賃料を毎年受け取るほどになっているそうです。

小原さん(比企大25春)が来てくれました。バードウォッチングに行っていたそうです。お菓子も差し入れていただきました。ありがとうございます。小原さんが『パピーに会いたい』をご購入いただきました。ご自身も16歳だったワン

編集後記
元旦に、ときがわ町大野峠の山頂から初日の出を拝むことができました。日の出の予想時刻は6時51分。7時1分に、雲のすき間から、ようやく顔を出してくれました。毎日、当たり前のように陽が昇り、一日が始まる。そんな日常に、あらためて感謝しながら、この一年を大切に過ごしていきたいと思います。

今年も、「ときがわカンパニー通信」を、どうぞよろしくお願いいたします。



ちゃんを亡くされた経験をお持ちだそうです。実は、『パピーに会いたい』の著者は、本屋ときがわ町の取材記事(読売新聞)を読んだ鎌倉市の方で、応援になればとご惠贈くださいました。小原さんの手に渡って嬉しいです。

金井さん(比企大23秋)が、お子さん連れで来てくださいました。本屋に置いてあったけん玉で、見事、成功!

浅沼さん(比企大22秋・比企院7期)が来てくれました。今後に向けての浅沼さんの案を、いろいろ聞かせていただきました。いつも感謝の気持ちを忘れず、それを表現されている浅沼さんの姿勢、見習います!

とし姉(比企大21秋)が『焼き芋』を持参で来てくださいました。ロゴ「いもじゅ」は長女さんのデザイン。「シルクスイート」という種類のお芋は、甘くてジューシー!スイーツのよう♪自分で植えて、育てて収穫し、焼き芋にして販売しきったそうで、すごいです!お芋、家族で美味しくいただきます。

15時半、撤収完了。SNS発信も終了しました。皆さん、ありがとうございました。今回は、1月の第3日曜日の18日(日)に開催します。次回の本屋ときがわ町も、お楽しみに♪



私自身は2026年、「ご自身の本を作りたい」と声をかけてくださった方々とのご縁を大切にしながら、よりご希望に応えられるよう、技術や知識を磨いていく予定です。

小さな営みではありますが、自分で感じ、考え、時には人のお力もお借りしながら、地道に前に進んでまいります。

<そらとときの本・藤原あいか>



ご相談・ご質問は
こちらのQRコードを読み込み
お問い合わせフォームから



まるキャン「ほりほり祭り25」を開催しました



ときがわカンパニー代表の関根です。2025年12月13日(土) 9時45分~13時、まるキャン「ほりほり祭り25」を開催しました。(6組13名が参加しました)

佐藤克己さん(比企大23秋)の進行で、スタート!今回も、素敵なチラシを作ってくれました。さすが元学校教員!まずは、ウォーミングアップ。彫刻刀に慣れてもらいます。

一般的な小学校だと、小学4年生で、彫刻刀を使うそうです。このとき、教員が説明しすぎると、子供がけがする確率が高まるそうです。聞いて分かった気になってしまうのでしょうか。「習うより、慣れろ」で、早めにやってもらった方が良いのかもしれない。Kちゃんの力作は、「チンアナゴ」。

いよいよ本番の丸太の彫刻に入ります。克己さんの説明は相変わらず、さすがです。子どもたちも真剣に聞いています。そして、ほりほりスタート!金井さん(比企大23秋)も合流。彫り始めると、皆さん無言。まさに、カニを食

べてる時のような感じです。彫刻家の高橋れい子さんも、時折、指導に入ってくださいます。「刃先に、意思を込めて」確かに、刃先に気持ちを込めることで、彫られる木からの反応も違うような気がしました。克己さんの畑で育ったサツマイモを、皆で美味しくいただきました。

12時過ぎ、「ヒノキのおにぎりワークショップ」。子どもたちが、おにぎりを作っている間、大人たちは、彫刻刀でほりほりしています。片付けをしてくれているNちゃん。昨年から、一挙に大きくなったね。

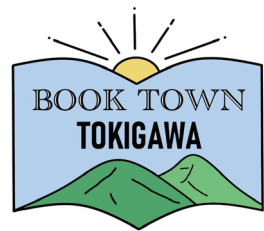
13時、山なおさんと克己さんから、終わりの挨拶と、「わっしょい祭り」(26年3月14日)の案内。ご参加くださった皆さん、ありがとうございました。運営に尽力くださった山なおさん、克己さん、場所をご提供くださった高橋さんといれい子さん、ありがとうございました。



●東京からご参加のKさんからのご感想
関根さん、お写真ありがとうございます。無事に着きました。なかなか木に触れることのない日常で、貴重な経験をさせていただきました。純粋に、子どもたちも私も、楽しかったです!早速、ふたりは、チンアナゴたちとおにぎりクリスマスツリーを飾っています。何から何までコーディネートしていただき、感謝しております。皆さまにも、さりげなく、あたたかいおもてなしをいただきました。どうぞよろしくお伝えくださいませ。比企らへんは、素敵なお店ですね。また、伺わせてください。

2026年3月14日(土)に、この2本目の看板を建てる「わっしょい祭り25」を、鳩山コミュニティ・マルシェで開催します。今回は、トヨさん(比企院3期生・本家豊大さん)たちとの「ミニ起業家フェス」との合同開催。詳細は、決まり次第ご案内します。皆さん、お楽しみに!

第82回 マナビバ! 本屋ときがわ町 version3



2026年1月18日(日) 10:00-15:00 ときがわ町役場前 起業支援施設 iofficeにて

出店やイベントの企画は随時募集中! ●フード(ランチ提供) ●個店出店 ●講座、ワークショップ(午前・午後)
出店料: 比企起業大学関係者1日550円・半日330円 それ以外の方1日1,100円、半日660円
イベント(ワークショップ)を開催される場合は、出店料+550円いただきます。
メールでお気軽にお問い合わせください。 E-mail: kazaman1157@gmail.com

開催内容の予告(1月18日)

- 講座・ワークショップ
午前: カザマスターの「ブックカフェ: ゆる読書会」
午後: 企画募集中
- 本、物販
 - 「小麦の奴隷 ときがわ町店」美味しいパン
 - 「Full本屋&トキノキオク舎&戦国アクセサリー」
 - 「本屋ときがわ町 ioffice店」ビジネス・起業本

ときがわ町起業支援施設 iofficeでの「有料起業相談」のお申込みについて

「ときがわカンパニー」のブログに、「起業相談用: 代表 関根の大まかなスケジュール」が出ています。そちらをご確認の上、「フォーム」からお申し込みください。24時間、365日いつでもお問合せ可能です。1回1時間で料金は3,300円、比企起業大学関係者・ときがわ町民は1,100円を頂戴いたします。

